

外郭団体中期経営計画シート(平成30年度～平成32年度)

外郭団体名	株式会社さかい新事業創造センター	設立年月日	平成14年5月29日設立	所管課	産業振興局 商工労働部 ものづくり支援課
-------	------------------	-------	--------------	-----	----------------------

1. 基本方針

設立目的	求める役割 【所管局】	外郭団体がめざすべき将来像
<p>当社は、新事業の創出促進等による地域産業の活性化を図るため、次の事業を営むことを目的とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 研究室、事務室、工場、研修室、駐車場等の諸施設及びこれらに付帯する設備の賃貸及び管理運営 2. 経営管理、販売、財務、労務、技術等の経営全般に関するコンサルティング業務 3. 大学や試験研究機関と企業若しくは企業間の提携・交流の斡旋 4. 講演会、研修会、交流会等の企画開催 5. 経済、経営、産業技術等に関する調査研究の受託 6. 情報処理及び情報提供サービス業務 7. 前各号に付帯関連する一切の業務 	<p>新事業の創出に挑戦する起業家や中小企業等の入居者に対し、総合的な経営支援を行い、起業や新事業創出の苗床の役割を担うとともに、起業意識の喚起・起業家の発掘と成長性のある事業者の輩出により地域経済の活性化に寄与する。</p>	<p>入居企業にハード・ソフト一体型の総合的な支援を行うことで、入居企業・卒業企業が地域で新たな経済活動の担い手として活躍している。</p>

2. 環境分析

外郭団体	所管局	外郭団体の対応方針
<p>○景気・社会情勢について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業において、景況は緩やかな改善傾向にあるが、新規開業の停滞、生産性の伸び悩みに加えて、人材不足の深刻化といった構造的な課題が進行しており、中小企業の先行きは依然不透明な状況である。 ・少子化の進展により労働力人口が減少する。 ・女性の更なる社会進出が期待される。 <p>○国・市の動向について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年6月に政府で閣議決定された「日本再興戦略」により、開業率・廃業率において米国・英国レベル(10%台)をめざすという目標が設定された。 ・産業競争力強化法により、「創業・ベンチャー支援」等の創業支援施策が展開している。 ・平成26年1月20日に施行された産業競争力強化法において、堺市が創業支援事業計画の認定を受け、特定の事業を受けた創業者が登録免許税の軽減措置、信用保証枠の拡大等の支援策を受けることができるようになった。 <p>○施設・設備面について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設開設後13年を経過したことから、空調・照明器具等の経年劣化が進行している。 	<p>○本市の創業支援事業計画が国から認定され、市及び関連支援機関が連携して、創業を支援していく体制が整っている。</p> <p>○市内中小企業の業況は改善傾向にあるものの、今後の業況は不透明感が続くと考えられる。</p> <p>○生産年齢人口の減少等により、中小企業にとって人材確保が困難な状況にある。</p> <p>○少子高齢化の進行、労働力の減少など地域的・社会的課題の複雑多様化といった社会経済状況を背景としたビジネスが増えつつある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの成長企業を輩出できるよう入居者への経営支援を徹底する。 ・少子化の進展により労働力人口が減少する中で、女性や若者、シニア起業家の発掘・支援が社会的に期待されており、これら起業家の発掘・支援に努める。 ・複雑多様化した地域的・社会的課題の解決に取り組む新たな経済活動の担い手の発掘・支援に努める。 ・創業支援事業計画に基づき、市内起業家の増加や、施設PRによる入居率の維持・向上を図る。 ・地域集積補助金を活用し、卒業企業の堺市内定着への移転誘導を行う。 ・施設・設備の長寿命化を図るため、中期修繕計画を見直し、入居者の快適な操業環境に支障がでないよう計画的な修繕を行う。

3. 対応方針

4. 中期経営目標(平成30年度～平成32年度)

中期経営目標	<p>①S-Cubeの効果的な支援を実施することにより、入居企業の経営基盤を強固なものにし、売上高を増加させつつ、企業の成長ステージに合わせたサイズの部屋への移転を促進し、S-Cube卒業後は、堺市内での定着(中百舌鳥地域を重点エリアとする)を誘導する。また、堺市との施策連携により、地域経済の発展に資する成長企業の輩出を促進する。(成長企業の卒業数累計166社をめざす)(市内定着率80%をめざす)(入居企業のうち、入居時と比較し、売上高が増加した企業の割合93%をめざす。)</p> <p>②入居率(貸付面積率)については、当社における損益分岐点の目安の水準である85%をデッドラインに設定し、かつ、将来有望と見込まれる新規起業家の受入を確実にできるよう、それぞれの成長ステージに応じた一定区画の空室を常時保ちながら、貸付面積率の最終目標を90%とする。(年間平均入居率(貸付面積率)90%をめざす)</p> <p>③施設・設備の長寿命化を図るため、中期修繕計画に沿って、計画的な修繕を行い、入居者に快適な操業環境の提供を行う。</p>
	所管局意見【所管局】
	<p>入居企業及び卒業企業の支援と適切な施設運営に努めながら、産業支援機関や地域金融機関・大学等との連携のもと、大きな雇用創出など、経済波及効果が大きく大きな成長が期待される創業者の発掘及び育成に努めるなど、より地域経済の発展に寄与する創業者支援にも取り組んでいただきたい。</p>



5. 中期経営方針

中期経営方針	平成30年度方針	平成31年度方針	平成32年度方針
	<p>平成30年度については、各目標項目の実現に向けて以下の事業を計画的に進める。</p> <p>○中期経営目標①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会社経営に不可欠な基幹業務(会計や経理、労務等)や販路開拓支援の強化を図るべく、インキュベーション・マネージャーによる経営支援やセミナーの充実に努める。 ・事業所集積促進にかかる補助制度等の活用により、成長企業の輩出促進と中百舌鳥地域等への移転を誘導する(輩出8社、うち中百舌鳥地域輩出7社目標)。 ・起業家を発掘・育成することを目的としたアントレプレナー育成事業や、シェアードオフィスの活用などにより、起業希望者に交流の場を提供するとともに、地域の特性に応じた事業実施手法も検討し、幅広い地域での起業家発掘に取り組む(セミナー等参加者のうち、S-Cubeへの入居者(シェアードオフィス利用を含む)4者をめざす。) <p>○中期経営目標②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他機関との連携による施設PRやHP改修、SNS活用などを充実させ、新規入居者の確保を図りつつ、企業成長による施設内移転についても促進する。 ・これまで培ってきた起業家育成のノウハウやネットワークの活用による新たな事業実施展開を検討する。 <p>○中期経営目標③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設・設備の長寿命化を図るため、中期修繕計画に沿って、計画的な修繕を行い、入居者満足度を高める。 	<p>平成31年度については、各目標項目の実現に向けて以下の事業を計画的に進める。</p> <p>○中期経営目標①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会社経営に不可欠な基幹業務(会計や経理、労務等)や販路開拓支援の強化を図るべく、インキュベーション・マネージャーによる経営支援やセミナーの充実に努める。 ・事業所集積促進にかかる補助制度等の活用により、成長企業の輩出促進と中百舌鳥地域等への移転を誘導する(輩出10社、うち中百舌鳥地域輩出8社目標)。 ・起業家を発掘・育成することを目的としたアントレプレナー育成事業や、シェアードオフィスの活用などにより、起業希望者に交流の場を提供するとともに、地域の特性に応じた事業実施手法も検討し、幅広い地域での起業家発掘に取り組む(セミナー等参加者のうち、S-Cubeへの入居者(シェアードオフィス利用を含む)4者をめざす。) <p>○中期経営目標②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他機関との連携による施設PRやSNS活用などを充実させ、新規入居者の確保を図りつつ、企業成長による施設内移転についても促進する。 ・これまで培ってきた起業家育成のノウハウやネットワークの活用による新たな事業実施展開を検討する。 <p>○中期経営目標③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設・設備の長寿命化を図るため、中期修繕計画に沿って、計画的な修繕を行い、入居者満足度を高める。 	<p>平成32年度については、各目標項目の実現に向けて以下の事業を計画的に進める。</p> <p>○中期経営目標①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会社経営に不可欠な基幹業務(会計や経理、労務等)や販路開拓支援の強化を図るべく、インキュベーション・マネージャーによる経営支援やセミナーの充実に努める。 ・事業所集積促進にかかる補助制度等の活用により、成長企業の輩出促進と中百舌鳥地域等への移転を誘導する(輩出10社、うち中百舌鳥地域輩出8社目標)。 ・起業家を発掘・育成することを目的としたアントレプレナー育成事業や、シェアードオフィスの活用などにより、起業希望者に交流の場を提供するとともに、地域の特性に応じた事業実施手法も検討し、幅広い地域での起業家発掘に取り組む(セミナー等参加者のうち、S-Cubeへの入居者(シェアードオフィス利用を含む)5者をめざす。) <p>○中期経営目標②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他機関との連携による施設PRやSNS活用などを充実させ、新規入居者の確保を図りつつ、企業成長による施設内移転についても促進する。 ・これまで培ってきた起業家育成のノウハウやネットワークの活用による新たな事業実施展開を検討する。 <p>○中期経営目標③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設・設備の長寿命化を図るため、中期修繕計画に沿って、計画的な修繕を行い、入居者満足度を高める。

6. 特記事項

特記事項	【所管局】
------	-------